

かつて王侯貴族が愉しんだバロック音楽は、サロンや教会で、ソロや小編成のアンサンブルで演奏されていました。この時代に音楽の基礎の多くが発明され、その後様々なジャンルへと発展を遂げたのです。教会音楽、オペラ、オーケストラによるクラシックも源はバロックにあり。小さなサロンで目の前で聴く演奏。300年を遡るタイムトリップをお約束します。

Camerata Musicale

MUSIC RENDEZ-VOUS BAROQUE

17th 18th • 21st REVIVAL

Concert + Dinner



カメラータ・ムジカーレ

2013.10.27.Sun.

17:15-17:45 子供のためのコンサート

18:00-20:00 大人のためのコンサート

ヴェルサイユの響き

～フランス・バロックのアンサンブルの愉しみ～

- 山本勉 リコーダー
- 曾禰寛純 フラウト・トラヴェルソ
- 角田幹夫 バロック・ヴァイオリン
- 渡辺比登志 ヴィオラ・ダ・ガンバ
- 和田章 チェンバロ

ルイ王朝始めフランスの宮廷や貴族の館では様々な器楽のアンサンブルが愛されました。当時ヨーロッパの音楽を二分していたのは、しゃれたフランス音楽と、雄弁なイタリア音楽。フランスで愛好されたのは、劇場風の序曲と、いきいきした舞曲を組合せた組曲と呼ばれる形式でした。イタリア音楽は、大胆な表現を可能にするヴァイオリンを主に、技巧を競う協奏曲やソナタといった形式を中心に発展しました。フランスでもイタリアの音楽を好む人たちが徐々に増え、フランス音楽の中に巧みに取り込まれていきました。

本日はこのようなフランスバロックの音楽を、当時のスタイルの楽器で、楽器の組合せによる色合いの変化も織り交ぜながらお楽しみいただきたいと思います。

Program

- N.シェドヴィーユ：リコーダーと通奏低音のためのソナタ 短調～「忠実な羊飼ひ」より
- M.マレ：膀胱結石手術の描写～ヴィオール曲集 第5巻より
- J.M.ルクレール：シャコンヌ～「音楽の愉しみ」第2集より
- F.クーブラン ピエモンテ人/ソナタ～「諸国の人々」より
- J.B.de ボワモルティエ 5声の協奏曲 ホ短調



コンサート終了後はCICのシェフ、ミカエル特製ビュッフェを演奏家とご一緒にお楽しみ下さい。

Price

一般 3500円 (ディナー込) 近隣の方3300円

CIC会員の方は2850円

子供コンサートは大人も子供も500円

大人用コンサートにご来場の方は子供用コンサートも無料にてお楽しみ頂けます。

Reservation

ご予約は **03 5758 3875** まで
キュルチュール・インターナショナル・クラブ

Access

東京都世田谷区野毛 3-10-16

